

## 東大研修医 岩本達也

4月にお世話になりました、東大病院研修医の岩本達也です！

出身：東京

大学：和歌山県立医科大学

行かせていただいた診療所

→荒坂、神島、尾呂志

## 東大とは違うよさ！

ここに来て思ったことは、職員皆さん朝でも昼でも夜でも気持ち良く挨拶していただけるということ！ナースステーションでも、食堂でも、はっきりと顔をみて挨拶していただけて、シャキッとできました。これもみんなが顔見知りである、アットホームな紀南病院だからこそできることなんだと思います。一ヶ月間だけで、そーいえばあんな人うろついていたなあ…って感じだったかもしれませんが、僕にとっては忘れることのない貴重な一ヶ月間でした！



神島



消防署見学

## 勉強！

初めていただいた自分のデスク！

テンションあがりました！勉強できる環境って大事ですね！

（東大には研修医のデスクがありません・・・）。

今月からはじまった紗読会！

PAMS（耐性菌を出さないための抗菌薬治療戦略）について勉強させていただきました。これから紀南病院でも取り入れるかもしれないシステムであり、自分の仕事が実際に病院の未来に繋がるとのことでやりがいがありました。

インスリンのカルテ上の指示出し！

問題になっていた指示出しに関しては、安全委員にて東大システムの取り入れを検討していただけたとのことで、少しは自分も恩返しができたかと！

細菌検査

実際に自分でグラム染色をしに行き、一緒にみていただく。それをもとに抗菌薬を考えるのは、かなり勉強になりました。

エコー

忙しい中笑顔で教えていただけて、ありがとうございました！これをもとに臨床でもガンガン当てていきたいです！

# Passion!

普段の病棟業務はもちろん、研修医歓迎会にて熱い気持ちを語ってくれたり、深夜にラーメン連れていってくれたり、研修システムを毎週考えていただいたり、診療所では外来を任せて頂いたり、東京では学べないことばかりで、医者になって一番濃厚な1ヶ月間だったんじゃないかと思えます！パソコンの前でただひたすらキーボードを打っていたあの頃はなんだったのだろうか…w 紀南病院、東大の研修医に1番人気なのは納得な病院です！

## 東大研修医

桐山真美

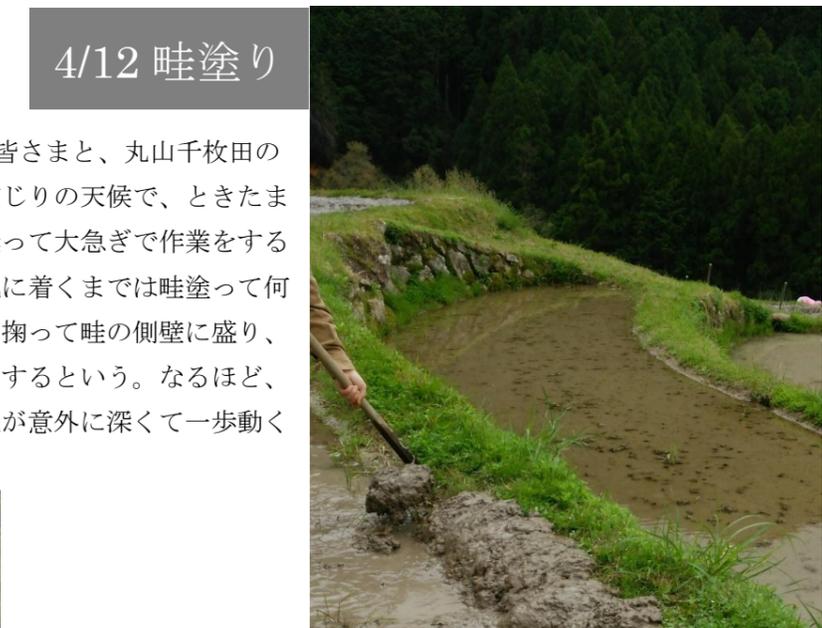
丸山千枚田

こんにちは。4月から7月末まで東京から紀南病院に来ております、研修医2年目の桐山です。よろしくお願いします。寒さに弱いくせに、温暖な気候だと踏んで薄着で来てしまい、4月8日～10日の寒さで思いっきり凍えました。そういえば、前に度会郡に住んでいたことがあるのですが、4月に引っ越してきて荷物が届くのが遅れ、布団がないため何日か段ボールにくるまって眠り、凍えて風邪をこじらせたことがあったのを思い出しました。4月はまだ油断できませんね・・・すっかり忘れていました。



## 4/12 畦塗り

で、寒さが残る4月12日、病院の総務の皆さまと、丸山千枚田の畦塗りに行っていました。生憎、小雨交じりの天候で、ときたま雨がやんだり中降りになったりする合間を縫って大急ぎで作業をするという、ちょっと慌ただしい日でした。現地に着くまでは畦塗って何ぞや、と思っていたのですが、田んぼの泥を掬って畦の側壁に盛り、鍬でペタペタ塗り固めて水が漏れないようにするという。なるほど、勉強になります。いざ田んぼにはいると、泥が意外に深くて一歩動くのも大変です。



周りを見ると、親子連れの参加が結構いらっしやいまして、子どもさんたちが泥遊びでワイワイキャイキャイ楽しんでいました。畦の泥を鍬でならすのも、最初は自分でみてもナンジャコリヤな仕上がりで、田んぼ何枚か作業が終わって作業に少し慣れた段階でも、アレ、あまり美しくない。不器用ですみません。ですが、しばらくして塗った泥が濁ってきたのを20メートルくらい離れたところから見ると、あら不思議、なんかそれっぽくスベスベのお肌に見えます。やったー！お昼は、鶏の炊き込みご飯と炊き出しの豚汁をいただきました。非常においしゅうございました。機会がありましたら、みなさまもぜひ！